

神奈川県地域医療構想（完成イメージ）

現時点でのイメージであり、今後国と調整を進めながら決定

1 基本的な事項

- ・地域医療構想の趣旨、推計の考え方について記載

2 神奈川県の医療提供体制の現状と将来像

(1) 県内の病床 4 機能区分及び在宅医療の現状と 2025 年の必要病床数推計

4 機能区分別と在宅医療の現状()と 2025 年の必要病床数の推計値を記載
 県の目指すべき医療提供体制を整理（必要に応じて疾患ごとに整理）

() 現状は参考値として記載

(2) 目指すべき医療提供体制の実現に向けた課題

病床の機能分化・連携の推進、在宅医療の充実、医療従事者の確保、介護施設等の整備の充実などについて、県全体の課題を抽出

< 県全体の課題として挙げられるもの（例） >

- ・広域的に対応すべき課題
- ・構想区域ごとに抽出された課題の中で、県全体としての課題と位置づけられる課題

(3) 目指すべき医療提供体制の実現に向けた施策

上記の課題に対する施策の基本となる事項を定める

3 各構想区域における将来の医療提供体制に関する構想

(1) 横浜北部

ア 医療提供体制の現状と将来像

4 機能区分別と在宅医療の現状と 2025 年の必要病床数の推計値を記載
 圏域の目指すべき医療提供体制を整理（必要に応じて疾患ごとに整理）

イ 目指すべき医療提供体制の実現に向けた課題

病床の機能分化・連携の推進、在宅医療の充実、医療従事者の確保、介護施設等の整備の充実などについて、圏域の課題を抽出

ウ 目指すべき医療提供体制の実現に向けた施策

上記の課題に対する施策の基本となる事項を定める

(2) 横浜南部

(3) 横浜西部

(4) 川崎北部

(5) 川崎南部

(6) 相模原

(7) 横須賀・三浦

(8) 湘南東部

(9) 湘南西部

(10) 県央

(11) 県西

それぞれの圏域ごとに策定